

SDGs宣言書（案）

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2024 年 4 月 22 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
・大道芸ワールドカップだからこそできる社会的貢献活動を実行している（ソーシャルサーカスによる地域振興・社会貢献の実現） ・2050年までの「イベントのカーボンニュートラル（開催期間中4日間のCO2排出量実質ゼロ）」達成に向けて具体的に取り組むためのCO2排出量が把握できている。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
大道芸ワールドカップ実行委員会は年に1度のイベント「大道芸ワールドカップin静岡」を30年以上運営し続けており、今後も安定して持続できるよう強固な体制を築いていく。 また、これまで「日常における文化芸術の必要性への理解」「市民の都市経営への参加意識」「市民の都市への誇り」「国際都市としての知名度」「静岡市の経済の活性化」の向上・深化を評価目標として掲げてきたところ、SDGsの視点に立った環境保全・社会開発・地域経済発展も当団体に期待される役割だとして適切に行動していく。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2024 年12月31日までの取組目標
	・スクールツアーの実施（幼稚園・こども園等） ・インターンシップ事業（静岡デザイン専門学校の学生によるポスター製作） ・大道芸カレッジ	・これまでの取り組みの継続及び将来的なソーシャルサーカス普及・実践のための勉強会（もしくはクラウンワークショップ）を内部向けに実施
	女性職員の積極的登用（2023年度新規雇用1名）	・女性常勤職員の増員 ・女性管理職の登用 ・実行委員、当日ボランティアスタッフ男女比率調査
	・参加アーティストへの投げ銭の全額還元	・常勤スタッフ雇用条件の整備 ・コアタイムなしフレックス制度導入（育児・介護等に参画できるよう） ・若手が参画しやすい組織づくり（大学・専門学校との連携）
	ノーマライゼーション推進チームの取組み （障がい者招待・車椅子の貸し出し・音訳・点訳のガイドブック・障がい者専用駐車場の用意・エスコートサービス・FM実況、インフォメーションにおける手話対応・外国語対応スタッフの配置、各ポイントにおいてどんな姿勢でも見やすい状況にするためのアナウンス実施、スタッフにおける障がい者の参画）	・ノーマライゼーション推進チームの各取組みを組織内及び対外的に周知強化、対応数2023年度比増加を目指す ・子供からお年寄りまで年齢に関係なく、より楽しめる会場作り（キッズガーデン内容の洗練・全世代が楽しめる会場のポイント・インフォメーション作り） ・マップとスケジュール（ガイドブックと看板）、その他看板の英語表記対応
	・ごみ清掃ボランティア（天使の羽） ・緊急時の対応策・体制の構築（各ポイントに避難経路・AEDマップ掲載、ガイドブックに緊急時の行動の周知・避難場所の掲載、開催時の気象状況モニター）	・既存のハザードマップ・緊急連絡先リスト・緊急時の体制の確認（見直し）及びこれらの周知・共有の徹底 ・地域活性化（地元での資料調達・地元企業との取引促進・地元商店街との連携強化）→件数カウント ・静岡の他の大道芸団体との協力体制づくり
	・廃棄物分別（リサイクルステーションの設置） ・飲食出店者に指定ごみ袋購入依頼	・リユース（リサイクル）カップ等新規導入 ・イベント本番廃棄物削減（前年度の来場者数に対する廃棄物量の率を元に計算）に向けて回収業者への聞き取り（リサイクル方法等） ・事務局：廃棄物及び電気使用量削減のための組織内周知・数量把握
		・会場電気使用量、その他CO2排出量算出をする項目の洗い出し
その他		・サステナビリティ推進担当の設置

（記載上の注意）

- 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	大道芸ワールドカップ実行委員会	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	81 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	委員長
		氏 名	猪 股 宏 光
5	所 在 地	〒 420-0034	
		静岡市葵区常磐町1-8-6 アイワビル6F	
6	ホームページURL	https://daidoge.com/	